

第 18 回マナーキッズ全国大会 監督(引率者)連絡事項

2022 年 11 月 21 日

新型コロナ禍の大会になりますので、次の諸点にご留意頂きご参加ください。

尚、感染の状況によって直前の中止もあり得ることをお含みおきください。

1 付き添いの保護者、監督について

- ・選手 1 人に付き添いの保護者は 2 名以内に絞って下さい。但しボランティアスタッフは別枠です。
- ・監督・引率者はマナーキッズショートテニス大会に相応しい言動・態度を取ってください。

2 各団体の入場時間、「健康チェックシート」の提出について

- ・体育館入場は 1 階グランド側入口を使用し4階の観客席入口から会場に入ってください。
- ・体育館入場と受付時の混雑を回避するため、各団体の入場時間を別紙の通りとしました。
低学年は 12 月 24 日(土)9 時 30 分より、高学年は、12 月 25 日(日)8 時 50 分より入場を開始します。
- ・入場は団体ごとに指定された時間をお願いします。
- ・4階観客席入場入口にてマスク着用・手消毒・検温をお願いします。同時に保護者・監督含め全員の「健康チェックシート(同封)」を提出して下さい。体温が 37.5 度を超える場合は入場できません。

3 観客席(保護者席)について

- ・別紙の通り団体ごとに席を指定しました。
- ・ゴミは持ち帰ってください。

4 監督による受付(エントリー)について

- ・体育館来場後、監督がチームを代表して3F サブアリーナに設置する受付でエントリーを行ってください。
(監督のみです)
- ・受付時にチーム全員のゼッケン・チームプラカード、必要書類(オーダー表、OP・ドロー)、参加賞を受け取ってください。尚、各選手のゼッケン番号は別紙のとおりです。
- ・受付時に「写真および動画の WEB ページやパンフレット等への掲載同意書」(同封)にチーム監督が署名捺印したものを提出してください。
- ・監督にお渡しするチーム名のプラカード(試合の時にコートで表示)は各試合時に選手に持たせてコートの審判に渡してください。試合終了後持ち帰り、次の試合まで大切に保管してください。
- ・オーダー表には各チームの選手名が全て記載されており 4 試合分配布します。

5 監督会議

- ・監督会議は、第 1 日目は、10 時 00 分、第 2 日目は 9 時 30 分より行います。監督は必ず出席して下さい。
- ・事前にオンラインで本資料についての説明を 12 月 5 日の週に 2 回行う予定です。決まりましたらメールでお知らせしますので必ずどちらか 1 回は参加してください。

6 開会式について

- ・選手は観客席に座ったまま開会式を行います。
- ・準備体操は客席で起立して無理のない形で行います。

7 試合前の選手待機場所について

- ・試合前の選手待機場所はサブアリーナに全コート分を設置します。

8 テニスクリニックについて

- ・今回、テニスクリニックは行ないません。但し当日の状況によってはプロによる模範試合、練習方法の説明等を行う場合があります。

9 観戦ルールについて

- ・応援は拍手のみとし声は出さないようにお願いします。

10 「健康チェックシート」について

- ・選手、監督、保護者の方々は事前に同封の所定「健康チェックシート」に記入し、4階観客席入場入口で提出して下さい。
- ・尚、「健康チェックシート」は両日入場される場合1日目・2日目それぞれ提出して下さい。
- ・同封の「健康チェックシート」の枚数が不足の場合お手数ですが不足分はコピーをお願いします。

11 競技上のコロナ感染対策について

- ・プレー後の握手はしません。プレー中以外はマスクを装着してください。
- ・挨拶は声を出さず、お辞儀だけとします。但しサービスの前のカウントのコールは声を出して行ってください。
- ・「対戦カード」の OP ボードからの引き抜きおよび試合後の結果記入・本部提出については運営側(審判・スタッフ)で行います。(選手は本部へは行きません)
- ・試合後は一方通行で出口から観客席に戻ってください。選手の流れは「観客席」～「控え場所(サブアリーナ)」～「コート」～「観客席」の一方通行とします。
- ・各コートにスプレー式のアルコール消毒液を用意します。試合の前後に審判が選手の手指とラケットを消毒します。また、各自マイラケットを準備してください。
- ・タオルの共用はしないでください。

12 表彰と閉会式について

- ・表彰式・閉会式は閉会式同様、選手は観客席で座ったまま行います。
- ・総合優勝のみチーム全員アリーナで表彰を行いません。
その他の学年優勝、コンソレ優勝、マナー賞はアナウンスしますので、受賞者は観客席で立って手を振ってください。
- ・「閉会宣言」で終了となります。アナウンスしますのでチーム毎に順次退場してください。
- ・その際上記受賞チームの代表者はサブアリーナで賞状、賞品を受け取ってください。
- ・チーム毎のゼッケンは監督がまとめてサブアリーナの回収デスクに返還してください。
受付に対する帰りの挨拶は会釈程度とし声に出す挨拶は無とします。

13 上履き

- ・監督(引率者)は、監督会議等でアリーナに入って頂くことがあります。必ず上履きをご用意ください。

14 ルールの注意点

- ・昨年同様、小学1年生は、サーブを1バウンドさせてから打つことができます。
このルールはチーム編成上、上位学年で出場する1年生にも適用されます。その場合1年生であることが分かる目印がゼッケンに付いています。
- ・その他のルールと運営についても昨年のおりです。事前に要項を確認してください。

15 オーダーオブプレー

- ・試合は、オーダーオブプレーに基づき行います。監督は受付時にお渡ししたオーダーオブプレー(OP)とドローに従って選手をサブアリーナに設置するコート番号別「選手待機場所」に誘導してください。
- ・基本的に本部の OP ボードには集まらないでください。試合結果は従来どおりボードで発表しますがこちらにも長く滞在しないようにしてください。また結果はスマホでも確認出来ます。
- ・参加チーム数の関係でリーグ戦になることがあります。

16 選手の待機

- ・自チームの試合が近づいたら(前の試合が始まり次第)監督あるいは監督代理(保護者等)は「選手待機場所」(サブアリーナ)に選手を待機させます。尚、飲み物のアリーナへの持ち込みはできません。
- ・前の試合が終了したら選手はコートまで進み試合開始となります。(スタッフが誘導します)1チームしか来ていなければ、コートに到着後時間を計り始めて7分経過したらいないチームは失格になります。両チームとも来ていなければ、審判員が計測を始め、7分経過したら両チーム共失格になります。
- ・コートに入る時に持参するものは、①相手と交換するオーダー表②自チームプラカードです。
③今回は結果記入用紙(対戦カード)はスタッフが運びますので選手は取り扱いしません。
但し、試合後に審判が書き込んだ結果をしっかりと確認しキャプテンはサインしてください。

17 オーダー表

- ・1試合毎にラウンドと相手チームおよび出場選手に○印をつけたオーダー表を2枚作成します。
- ・1枚目の選手控えは手元に2枚目をコートに持参します。審判確認後選手に戻しますのでオーダー交換の際に参加選手が相手チームに渡すようにします。

18 試合時の挨拶

- ・チーム同士の試合前および試合後の挨拶は、チーム登録選手全員で行ってください。(お辞儀のみ)

19 試合順序

- ・試合は、シングルス No.2、No.1、ダブルスの順番で行います。
実力上位順に No1、No2 を決めてください。

20 コートチェンジ

- ・シングルス、ダブルスともコートチェンジは行いません。チーム同士の挨拶の後、ジャンケンを行い、勝ったチームはどちらのサイドで試合をするかを選べます。

21 サーブの順番及びライン

- ・サーブの順番は、試合毎にラケットトスで勝った方がサーブかレシーブを選べます。
なお、サービスは相手コートのネットとネットから3.3m離れたサービスライン内の対角線半分に落とします。
- ・ラインの幅が今回より4cmから5cmになります。従ってセンターラインは両側に5mmづつ拡がります。

22 ジャッジ

- ・今回は低学年に審判(ソロチェアアンパイヤ=SCU)がつきます。高学年はロービング方式とします。アウトセーフはセルフジャッジですが審判(SCU 或いはロービング)がオーバールールすることがあります。低学年(SCU)は選手のミスジャッジに対してはオーバールールが宣言されます。高学年(ロービング方式)のミスジャッジをロービングアンパイヤが発見した場合は選手にミスジャッジだったことを説明しリプレイになります。但し2回目以降はオーバールールが宣言されます。その他審判は、試合中何か問題のある時、介入することがあります。次の要領で進めて下さい。

- ① 試合開始にあたっては、審判が挨拶と注意事項の説明(プレマッチミーティング)を行います。その後は審

判の誘導で試合を進めます。

- ② 自分のコートに飛んできたボールのセーフ、アウトは自分で判定しアウトの時は大きな声で手を上げて「アウト」と言います。相手はそれを確認して手を上げます。
- ③ サーバーはサーブを打つ前に大きな声でカウントを言う。レシーバーはそのカウントを確認したら手を上げます。サーバーは相手が手を上げるのを確認してからサーブします。
- ④ 15分ルール:試合開始のファーストサーブが打たれてから15分経過すると審判から「15分経過しました。次のポイントで最終になります。」と宣言されます。次のポイントがその試合の最終ポイントになります。但し次のポイントで同点になった場合はさらに1ポイントプレイして勝敗を決定します。
- ⑤ スコアボードは1ポイント毎に低学年は審判がめくります。高学年は選手又は控え選手がめくります。各試合終了時、審判が結果記録用紙にスコアを記入しますので、お互い確認します。全試合終了したら勝敗を結果記録用紙を全員で確認し両キャプテンがサインしてから挨拶(お辞儀)をして退場します。

23 ゼッケン

・ゼッケンは、低学年は1日目終了後、高学年は2日目終了後に、必ず監督が番号順にまとめて受付に返却してください。

24 マナーキッズ大使選考について

- ・2022年度は国内キャンプへの派遣を前提にマナーキッズ大使派遣選考を実施します。作文は提出、大使を希望しない場合は事前に事務局にその旨お知らせください。作文未提出の場合は大使選考対象外になります。
- ・マナー評価の要素にセルフジャッジの明確性(サービスの前のカウントコールやアウトのコールが大きな声で明瞭か、相手のコールに対して手を上げて確認の合図をしているか)を追加します。

25 参加費

- ・参加費振り込みは、後日事務局より振込用紙を郵送します。ゼッケン番号連絡後の参加取消しは、お受けできませんので、参加費はお振込みください。振り込みは郵便局のみとなります。郵貯銀行宛ネット振り込みも可能ですが、必ずチーム名を入れて下さい。

26 「写真および動画の使用に係る同意書」の提出依頼について

・別紙に記入して頂き、大会当日に受付に提出してください。

27 保護者の協力

・有志保護者の方々に、大会運営委員として協力をお願いしております。主な依頼内容は下記のようになります。ご協力いただける方は事務局までチーム名とお名前をお知らせください。

① 控えチームの試合コートへの誘導及び対戦カード(結果記録用紙)の運搬

・マナープロジェクトに対するクラウドファンディングのお願いを当日お渡ししますのでご協力をお願いします。

28 保護者のマナー

・近年、大会期間中の保護者の応援姿勢やマナーが問題になっています。下記大人として節度あるマナーを各チーム徹底するようお願いいたします。尚、今回は声を出しての応援は禁止です。

- ① 相手のミスに拍手しない。
- ② 技術的アドバイスは禁止。
- ③ プレーの妨げや相手選手にプレッシャーを与えるような過度な応援は避ける。

④ 選手或いはアンパイアのジャッジには異議を唱えない。

・大会各賞選考に保護者のマナーを参考にすることもありますのでご注意ください。

・公益財団法人日本テニス協会発行の「試合におけるフェアプレイの推進」を同封しますので、選手及び保護者に趣旨の徹底をお願いします。

29 大会期間中の連絡先（大会期間中の連絡先は、次のとおりです）

* 080-6646-4797 * 080-5470-6951 * 090-4720-8299 * 090-2241-5085

30 同封書類一覧

① 写真および動画のWEB ページやパンフレット等への掲載同意書

② 試合におけるフェアプレイの推進

③ 指定席と集合時間

④ 「健康チェックシート」

⑤ 感想文について

⑤-1 課題文

⑤-2 作文用紙

指定席と集合時間につきましては、添付③の通りです。各チーム時間厳守でお願い致します。

チーム選手別ゼッケン番号一覧表の氏名の文字は、必ず本人確認させて下さい。

この文字がプログラム、オーダー表の文字となります。

以上